研究・調査報告書

分類番号		報告書番号	担当
C-540		20-305	慶應義塾大学　加藤眞三

題名（原題／訳）

Outpatient management of alcohol-related liver disease
アルコール性肝疾患の外来でのマネジメント

執筆者

Douglas A Simonetto, Vijay H Shah, Patrick S Kamath

掲載誌

Lancet Gastroenterol Hepatol. 2020 May;5(5):485-493. doi: 10.1016/S2468-1253(19)30415-7.

キーワード	PMID
アルコール性肝障害	32277901

要　旨

米国では、特に若い女性の間でリスクの高い飲酒行動やアルコール使用障害が増加しているため、アルコール関連肝疾患が肝移植の主要な適応症となっている。持続的な断酒を達成することは、アルコール性肝疾患の発症や進行を防ぐだけでなく、疾患が進行した段階であっても、臨床的に有意な改善をもたらす可能性がある。本シリーズの当論文では、アルコール関連肝疾患の診断と外来管理について、アルコール使用障害の治療法と栄養状態の評価を中心に解説する。